



## 新機能および変更された機能に関する情報

この章の内容は、次のとおりです。

- 新機能および変更された機能に関する情報(1-1 ページ)

## 新機能および変更された機能に関する情報

次の表は、Cisco IWAN アプリケーション リリース 1.5.0、1.5.1、1.5.2 の新規機能と変更された機能の概要を示しています。

表 1-1 IWAN アプリ リリース 1.5.x の新機能および変更機能

機能	説明	参照先
マルチトンネル終端(MTT)	ハブ デバイス用の複数の WAN リンクのサポート。サイトのプロビジョニング時(0 日目)またはプロビジョニング後(N 日目)に、複数のリンクをデバイスに追加できます。この機能は、プライマリと中継の両方のハブ サイトで利用可能です。	マルチトンネル終端(MTT)の設定(4-28 ページ)
サービス プロファイル レベルで QoS 帯域幅のグローバルなプロビジョニング後(N 日目)変更	プロビジョニング後(N 日目)に QoS クラス モデルにユーザ定義帯域幅の割合を割り当てる機能。クラス モデルを使用するすべての WAN 接続は、接続がハブ サイトかブランチ サイトのどちらで行われるかに応じて更新されます。	サービス プロファイルの QoS 帯域幅の割合の変更(4-35 ページ)
MPLS クラウドの 4G サポート	プライベート MPLS クラウド上での 4G WAN リンクのサポート。このリリースの前には、4G WAN リンクはパブリック INET クラウド上でのみサポートされていました。 <ul style="list-style-type: none"><li>すべてのトポロジがサポートされます。</li><li>どのトポロジにも、1 つの 4G セルラー インターフェイスを含めることができます。</li><li>4G セルラー インターフェイスは、LAN 内ではなく、WAN クラウドに使用できます。</li></ul>	MPLS クラウドの 4G セルラー サポート(5-26 ページ)

## ■ 新機能および変更された機能に関する情報

表 1-1 IWAN アプリ リリース 1.5.x の新機能および変更機能(続き)

機能	説明	参照先
強化された IP プール プロビジョニング オプション	<p>サービス プロバイダー(オーバーレイ)および管理のループバックの IP アドレス プールを構成する機能。</p> <p>ハブ プロビジョニングを完了するまで、サービス プロバイダーラベル、タイプ、およびアドレス プールを変更する機能。</p>	<a href="#">IP アドレス プールの設定 (4-11 ページ)</a>
プロビジョニングされたハブ デバイス(RMA)を交換するための改善されたサポート	ハブ サイト上でプロビジョニングされたデバイス(N 日目)を交換でき、新しいルータは交換されたルータとまったく同じであることが保証されます。	<a href="#">ハブ デバイスの交換 (6-5 ページ)</a>
追加の Cisco ISR 89x ルータのサポート	ブランチ サイト用にいくつかの Cisco ISR 89x ルータのサポートが追加されました。詳細については、リリース ノートを参照してください。	<a href="#">Cisco IWAN Application on APIC-EM Release Notes, Release 1.5.1</a>